

緑を育てながら、生活の中で活用する楽しみを発見してみませんか？
手軽に楽しめる緑のお役立ち情報をご紹介します

夏場も快適、緑のカーテン



直射日光をさえぎり、見た目も涼しいヘチマのカーテンです。
更に一工夫して、ヘチマタワシを作ってみましょう。



出典：横浜市旭区まちづくり 緑のカーテン事業

豆知識

ひょうたんの活用法、あなたは知っていますか？

ひょうたんは、利便性の高さから日常生活の様々な場面で活用されていました。実を乾かして水筒や酒の貯蔵に利用され、秀吉をはじめとして多くの武将の旗印の意匠としても用いられました。海外では、茶器やタバコのパイプのほか、伝統衣装として今日の生活に息づいています。

ヘチマタワシの作り方

- ①収穫した実を、たっぷりの水の中に浸します。
浮力が強いので、落としぶたの上に重石を乗せるなど、全体が水に浸かるようにします。
- ②皮や果肉が腐り腐敗臭がし始めたら、毎日水を取り替えます。ゴム手袋などをして、随時腐った部分を取り除きましょう。
- ③皮や果肉がなくなったら、残った繊維を軒下などの風通しのよい場所で乾かして完成です。



実の出来具合によって、繊維質の硬さは異なります。
手触りの良いソフトなタワシを目指しましょう。

コラム

夏場の救世主！緑のカーテンをつくろう

九都県市では、ヒートアイランド対策をはじめとして、緑化政策に取り組んでいます。「緑のカーテン」事業は、省エネルギーにつながるほか、景観的にも美しい緑化事例です。その代表的な植物にゴーヤがあります。ゴーヤは夏場の強い日差しから住空間を守り、気持ちの良い緑陰をつくってくれます。又、食することで夏場を乗り切る活力源にもなります。あなたもゴーヤを利用して、健康で快適な毎日を送りませんか？

